

地方道路網整備計画(Ⅲ)【フィリピン】

施策所管局課 国別開発協力第一課

評価年月日 平成 23 年 3 月

1. 案件概要	
(1) 供与国名	フィリピン
(2) 案件名	地方道路網整備計画(Ⅲ)
(3) 目的・事業内容 * 閣議決定日, 供与条件などを含む	<p>地方経済の発展を促し, 都市経済との格差是正に資するため, 2級国道および戦略的道路の改良を行い, 安全かつ効率的な地方道路網の確保を目的とするもの。</p> <p>案件の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 土木工事 ・ コンサルティングサービス <p>ア 閣議決定日:平成 13 年3月 30 日 イ 供与限度額:62.05 億円 ウ 金利:2.20%/0.75% エ 償還(据置)期間:30(10)年/40(10)年 オ 調達条件:一般アンタイト/二国間タイト</p>
2. 事業の評価	
(1) 経緯・現状	<p>ア 社会的ニーズの現状</p> <p>幹線国道と地方市町村を結ぶ 2 級国道は, 1998 年時点で舗装率が 47%と低く, また簡易な仮設橋が多く残っているなど, 地方においては安全かつ効率的な道路網の確保が課題となっていた。また, 事業計画当初(2000 年), 対象地域における交通量は一日平均 2,620 台であったが, 事業完成 7 年後には 8,626 台に増加すると見込まれている。</p> <p>フィリピン政府は, 2010 年までに全国道の舗装率を 95%に引き上げる目標を立てたが, 2008 年時点の同舗装率は 73%となっており, 本事業に関する社会的ニーズは引き続き大きい。</p>

	<p>イ 事業遅延に関する経緯・現状</p> <p>建設工事開始に先立つ先方政府の内貨予算手当て等の必要手続きに時間を要したため、遅延が生じた。2012 年まで実施スケジュールの延長を行い、現在事業は順調に進捗している。</p>
<p>(2) 今後の対応方針</p>	<p>本件に関する社会的ニーズは引き続き大きく、事業遅延の要因は解消され、また、事業完成後は当初の見込み通りの効果が予測されることから、引き続き支援を継続していく。</p>
<p>3. 政策評価を行う過程において使用した資料等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・交換公文 ・外務省の約束状況に関する資料及び案件概要 (http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/index/anken/zyoukyou.html) ・国際協力機構の案件検索 (http://www2.jica.go.jp/ja/yen_loan/index.php) ・国際協力機構のプレスリリース (http://www.jica.go.jp/press/index.html) ・国際協力機構の事業事前評価表 (http://www.jica.go.jp/activities/evaluation/before.html) ・その他国際協力機構から提出された資料